

ふれあい



5月12日、アクトシティ浜松コンgresセンターで開催しました市民公開講座には、約300名の市民の皆さんにご参加いただき、ありがとうございました。10月の公開講座のテーマは「がんの予防と健診」です。ご参加ください。

目次

～ 特殊歯科の案内 ～

新しくMRIが導入されます

10月の市民公開講座は「がん」です。

ご迷惑をお掛けしています!(免震工事)

診療科紹介:呼吸器科

編集後記:ホームページが新しくなります。

診療科紹介:呼吸器科 「治療と予防について・病気を甘くみないで」

呼吸器科は、気管支や肺という呼吸に関連する臓器におこる病気を診断・治療する診療科です。呼吸器の病気は非常に種類が多いのですが、解り易くご紹介します。 **感染症**:病原微生物が原因で起こる病気で、インフルエンザや肺炎、肺真菌症が相当し抗菌剤で治療します。 **肺癌**:癌が肺に発生すると呼吸困難や転移によって様々な症状がでます。治療方法は手術や抗癌剤による化学療法、放射線治療があります。組織型という種類や現在の進行度を精密検査で調べて治療法を選択します。 **気管支喘息**:「気道」という空気の通り道に慢性炎症が生じて狭くなり、ゼエゼエ苦しくなる病気で、吸入薬や飲み薬で治療します。 **慢性呼吸不全**:体内の慢性酸素不足という状態で、その原因には肺気腫(慢性閉塞性肺疾患)や結核後遺症、間質性肺炎などがあり、自宅で酸素が吸えるよう(在宅酸素療法)手配して、生活の質の向上や呼吸を助ける心臓の負担の軽減をします。 **睡眠時無呼吸症候群**:



肺癌(胸部レントゲン)

肥満や生まれつき下あごが小さいために、睡眠時に喉が狭まりひどい「いびき」と呼吸が頻回に止まる病気で、高血圧症、脳卒中、心臓の病気などの「原因」となり、また生活で「昼間の居眠り」などの支障が起こります。夜間にマスクによる陽圧呼吸装置を提供し治療します。以上の病気は、患者さんにとっては入院や長期通院などの身体的、精神的、経済的な負担をかなり生じます。その治療に私達スタッフは全力努力を行います。一方病気を作らないという「予防医学」の大切さが最近提唱されています。その中でも、多くの呼吸器の病気やその他の病気の原因として知られている「喫煙」に対して、保険診療を使って行う「禁煙」治療すなわち「禁煙外来」が最近始まりました。煙草の煙の成分であるニコチン中毒に対して、と喫煙欲求から回避する指導を行う行動療法の2本立てで治療を行います。詳しくは医療連携室まで。

(呼吸器科長 笠松紀雄)



〒432-8580 浜松市中区富塚町328

TEL 053(453)7111 : FAX 053(452)9217

URL <http://www.hmedc.or.jp> : E-Mail koho@hmedc.or.jp

《編集後記》 **医療センターのホームページが新しくなります。**当院のホームページテーマは、「見やすさ」です。利用者である皆さんが必要とする情報をすぐ見つけ出せるようなホームページになります。是非、1度アクセスください。また、ホームページの感想などもメールにてお寄せ下さい。 発行:広報委員会

～ ご自由にお持ち下さい～

～ 特殊歯科の案内 ～

歯科口腔外科(特殊歯科外来)では地域歯科医師会と連携をとり、紹介患者の診療を行っています。特に水・木曜日は特殊歯科として、医師や歯科医師から紹介状を持参した障がいのある患者の歯科治療と、障がいのある小児の摂食指導を行っています。いわゆる一般の方の、一般の歯科治療は行いません(水曜日:摂食機能障害外来、木曜日:特殊歯科外来)。

木曜の特殊歯科外来は、浜松市障がい者歯科保健医療システムに則り、主に脳性まひ・自閉症の患者の外来歯科治療と全身麻酔下での1泊2日の集中歯科治療を行っています。水曜の摂食機能障害外来は、主としてダウン症、脳性まひの患者が多く、紹介元の医師と連携をとり、摂食機能を高め、獲得するための指導や口腔清掃指導を行っています。 **どちらの外来も紹介状が必要です。** 当院地域医療連携室を通して予約してください。

(歯科口腔外科 特殊歯科 はいしま 配島桂子)

新しくMRIが導入されます

平成19年9月から、1.5テスラMRI(磁気共鳴画像装置)が1台追加されます。MRIとは、磁石と電波の力で人体の断層画像を撮る装置のことです。このMRI導入によって、1.5テスラMRIが2台となり、今まで以上により正確な診断が可能になります。また、入替作業中は、利用者の方々にはご不便をお掛けして申し訳ありません。



市民公開講座

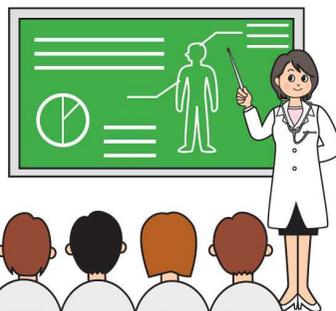
「がんの予防と健診」がテーマです。

10月の市民公開講座のテーマは「がん」です。当院は厚生労働省から、平成19年1月に「がん診療連携拠点病院」の指定を受けました。県西部地区におけるがん診療の中心的病院としての医療センターの役割や、浜松市が取り組んでいるがん特定健診、社会的関心が強いタバコと肺がんの関係、また「がん」になりにくい食生活など、盛りだくさんの内容です。

また、来年1月には、同じく「がん」をテーマに最新の診断・治療方法について公開講座を開催する予定です。この「がん」2回講演、是非お聞き逃しのないよう・・・

参加は無料です。

市民の皆さんのたくさんのお越しをお待ちしています。



日時 平成19年10月13日(土)
14:00~16:30(13:30開場)

場所 浜松市中区板屋町111-1
アクトシティ浜松
コンgresセンター31会議室

共催 浜松市
後援 浜松市医師会

定員 330名(先着順)
講師 高平内科院長 高平好美
呼吸器科科長 笠松紀雄
栄養科副科長 岡本康子

問い合わせ先 広報委員会 土井 (053-453-7111)

ご迷惑をお掛けしています！

(免震工事)

免震工事では、利用者の皆さんには大変ご迷惑をお掛けしまして、申し訳ございません。当院は、災害拠点病院の役割を果たすため、地震対策として免震工事を平成21年3月の完成を目指して行っています。地下にあった売店が1階に移動するなど、アメニティの充実も図っていきます。

右の図は、当院の免震工事方法です。柱を切断しその間にゴムを挟んで、地震の際の建物の揺れを逃がす仕組みです。

皆様のご理解とご協力をお願いします。

